



実中新聞

校訓

努力 協同 自律

11月号



海陽町立実喰中学校

2024.11.20

【学校教育目標】 夢や目標を持ち、人間性豊かで実践力と忍耐力のある生徒の育成
 【めざす生徒】 自律的な生徒 協力する生徒 努力する生徒
 【めざす教師】 生徒と共に伸びていく教職員集団

県中学校駅伝大会

11月9日(土)に鳴門・大塚スポーツパーク(周回コース)にて県中駅伝競走大会が行われました。

男子75回、女子35回を迎え、本校は数年ぶりに女子チームも出場し、男女揃って出場することができました。



【女子チーム 5区間】1区・5区のみ3km 以外の区2km



1区



2区



3区



4区



5区

女子チームは、ここ数年生徒数の減少に伴い、メンバーが揃わずに県大会出場することができていませんでした。

現3年生1名、2年生3名、1年生3名の7名で大会に出場し、全員が精一杯走りきることができました。必死になって走る姿はとても良かったです。2月の新人駅伝大会に向けて、新しいチームでの活躍を願っています。

【男子チーム 6区間】 すべての区間が3km



1区



2区



3区



4区



5区



6区

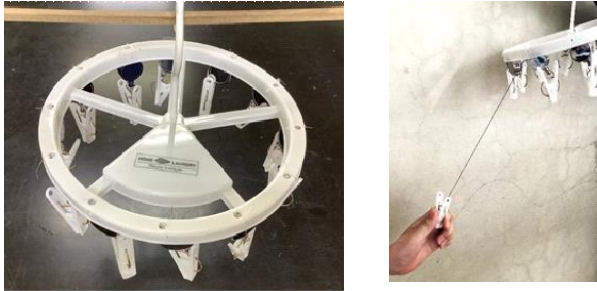


結果は、自己ベストの走りで笑顔の選手もいれば、思い通りの走りができず、納得のいかない選手もあり、改めて駅伝の難しさをチームとして学ぶ経験にもなりました。

しかし、昨年度よりも多くの選手が朝練に参加し、県大会まで一緒に頑張り、最終走者を全員で応援する姿はどこよりもチーム力を感じることができました。そして、最後に3年生が全員の前で自分の想いをひとりひとり語ることができ、後輩への素晴らしいメッセージとなっていました。

県中科学作品展特選

1年泉谷紗々さんの作品「のびてラク干し洗濯干し」が県特選となり、第83回全日本学生児童発明くふう展の全国大会への書類審査の段階に進みました。



本校の文化祭及び町文化祭にも展示してありましたのでご覧になった方も多いと思います。

洗濯ばさみに伸び縮みするリールを取り付けたことで、ずっと腕を上げたままにならずに座ったままでも簡単に洗濯物を干したり、取り込んだりすることができるように工夫されています。高齢者や子ども、体の不自由な方など、誰でも楽に使用できるように作成しています。

県中技家作品展 県教育長賞

徳島県中学校総合文化祭の生徒作品展技術・家庭科作品の部において、3年上田悠翔さんの「スパイスラック」が県教育委員会教育長賞を受賞しました。



釘の頭を潰し、隠し釘の技法より釘を目立たなくし、組み立ても丁寧に角を合わせました。表面も根気よく磨き上げ手触り良く仕上げました。

角も危なくないように丁寧にヤスリがけを行い、丸く仕上げています。仕切り板を中心からずらし、自分が使いやすいように工夫されており、ニスも何度か重ね塗りしている点が評価されました。

奮闘！県中新人大会

10月末より県新人大会が行われ、各部ともそれぞれの部の目標に向かって頑張っています。



思春期体験活動

3年生技術・家庭科(家庭科分野)の「家族・家庭生活」の内容での実践として思春期体験活動を行いました。

町の「子どもあゆみ保健課」の協力のもと、最初に全員で出産について学習しました。その後、赤ちゃんの口の構造や離乳食について説明を受け、実際にミルクを飲んでみたりしました。赤ちゃんやお母さんと一緒に体操やおすんでひらいてなどの手遊びをして貴重な体験をさせていただきました。

ご協力いただいた赤ちゃんのお母さんやお世話をしていたいただいた保健師のみなさんに心より感謝しています。



【生徒感想】

赤ちゃんがどれだけの確率で生まれてきたのか、お母さんがどれだけ大変な思いをして生んでくれたのかを知ることができました。

私たちの親も大変な思いをして育ててくれたので感謝を伝えたいです。